



2025 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 朝 居 宏 文
問 い 合 わ せ 先 兼 執 行 役 員

(コード番号：6548 東証グロース)

E-mail : ir@tabikobo.com

代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、当社の代表取締役社長である岩田静絵（以下、「岩田氏」といいます。）より、当社の取締役を辞任する申し出を受けたことを受け、本日開催の取締役会において、以下のとおり、代表取締役の異動について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 異動の理由

当社は、2025 年 6 月 5 日付「雇用調整助成金および緊急雇用安定助成金の受給に関する特別調査委員会設置のお知らせ」及び 2025 年 8 月 8 日付「特別調査委員会調査報告書の受領日程に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社が受給した雇用調整助成金および緊急雇用安定助成金に関して、申請内容の精査を要する疑義が判明したこと、また、その調査の過程で類似事案として、不適切なソフトウェアの資産の計上の疑義および法人営業部門の特定の元従業員による架空取引の計上、金券類の不正取得・換金と入金偽装といった手口による旅行手配ミスによる損失を先送りしていた不正の疑義が判明したことを受け、特別調査委員会による調査を進めておりました。その後、2025 年 8 月 29 日付「雇用調整助成金および緊急雇用安定助成金の受給に関する特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、2025 年 8 月 29 日に特別調査委員会より調査報告書（以下、「本件調査報告書」といいます。）を受領し、プライバシー、個人情報、機密情報の保護等の観点から部分的な非開示措置を施した上で、本日、本件調査報告書を公表いたしました。

本件調査報告書では、2020 年 3 月から 2022 年 11 月を判定基礎期間にして当社が受給した雇用調整助成金が不正受給に該当すると認定され、類似事案として、不適切なソフトウェア資産の計上や、法人営業部門の元従業員による旅行手配ミスによる損失先送りが明らかになっており（以下、まとめて「本件事案」といいます。）、本件事案に共通する発生原因として以下言及されております。

(1) コンプライアンスやガバナンスを軽視する経営トップの姿勢

(2) 経営トップに対するガバナンスの問題

(3) コーポレート部門の牽制力不足

(4) リスク・コンプライアンス委員会の機能不全

また、上記に対応する再発防止策として主に以下の提言をいただいております。

(1) 健全なコンプライアンスやガバナンスの意識をもつ経営トップの選任

(2) 健全なコンプライアンスやガバナンスの意識を全社的に醸成するための取組み

(3) 適正な開示や健全な事業運営に必要な誠実性及び倫理観の醸成

(4) リスク・コンプライアンス委員会のリスク感知機能の強化

(5) 内部通報制度の運用改善

岩田氏は本件事案発生時にコーポレート部門の重要な役職を担っておりましたが、当時の経営トップのコンプライアンスやガバナンスを軽視する姿勢を是正することができず、本件事案を認識しながらも当時の経営トップや事業部門に適切に指摘・是正を求めることができませんでした。また、2023 年 2 月に当社の代表取締役社長に就任した後においても本件事案に関して、適切な対応を行えておりませんでした。

岩田氏本人としても本件調査報告書と本件事案の事実を改めて客観的に見つめることで自己の責任を強く感じ今回の辞任の申し出となりました。

また、新しく代表取締役になる朝居宏文（以下、「朝居氏」といいます。）に関しても本件事案発生時にコーポレート部門に在籍しておりながら当時の経営トップの指示や意向に従う姿勢が強く、適切な対応を行えておりませんでした。

本件調査報告書では、再発防止策として「健全なコンプライアンスやガバナンスの意識をもつ経営トップの選任」による「健全なコンプライアンスやガバナンスの意識を全社的に醸成するための取組み」が重要であると提言されております。この提言に基づき、当社は、2025 年 9 月 25 日に開催される第 31 回定時株主総会において、新たな取締役として小林祐樹氏（以下、「小林氏」といいます。）の選任を諮り、ご選任いただいた場合には、その後に開催される取締役会において、小林氏を代表取締役として選任する予定です。公認会計士の資格を持つ小林氏は、監査法人と事業会社の双方で豊富な経験を積み、財務会計、IR、M&A/PMI、ガバナンス構築など、多岐にわたる分野で高い専門性を発揮してきました。上場企業やスタートアップ企業での CFO 経験も豊富であり、資本市場への対応や企業価値向上にも貢献してきました。

なお、小林氏は本件以前に当社と何ら関係を有しておらず、紹介会社を通じてご紹介いただいた方であります。他候補者との比較検討を経て、現在の当社の代表取締役社長に最も相応しい経験と見識をお持ちであることを踏まえ、取締役候補者として選任いたしました。

小林氏を新たな経営トップに迎えることで、提言にある通り「健全なコンプライアンスやガバナンス意識」を全社に浸透させ、名実ともに「第 2 の創業」として、信頼回復に努めてまいります。

2. 新旧代表取締役の氏名および役職名

氏名	新役職	旧役職
岩田 静絵	—	代表取締役社長
朝居 宏文	代表取締役社長兼執行役員 (2025 年 9 月 1 日～2025 年 9 月 25 日 (予定))	取締役兼執行役員
小林 祐樹	代表取締役社長 (2025 年 9 月 25 日～ (予定))	—

※なお、朝居氏の取締役留任に関しては当社の指名報酬委員会から問題無い旨の見解を得ており、2025 年 9 月 25 日以降は、取締役兼執行役員として、新たな経営トップである小林氏を全面的にサポートしてまいります。

3. 代表取締役に関して

(1)代表取締役の略歴

氏 名	朝居 宏文 (あさい ひろふみ)
生 年 月 日	1977 年 9 月 25 日
略 歴	2005 年 1 月 株式会社アクディア入社 2007 年 10 月 健康ホールディングス株式会社 (現RIZAPグループ株式会社) 転籍 2008 年 8 月 スリープログループ株式会社 (現ギグワークス株式会社) 入社 2010 年 8 月 KLab株式会社入社 2014 年 10 月 アクセルマーク株式会社入社 2016 年 4 月 株式会社アドベンチャー入社 2020 年 3 月 当社入社 2022 年 7 月 当社執行役員事業戦略本部本部長 2022 年 9 月 株式会社ミタイトラベル取締役 (現任) 2023 年 6 月 当社取締役兼執行役員事業戦略本部本部長 2023 年 9 月 当社取締役兼執行役員事業戦略本部本部長兼レジャー本部本部長 2024 年 9 月 当社取締役兼執行役員事業戦略本部本部長兼レジャー本部本部長兼第2法人営業本部本部長 (現任)
所有する当社株式数	0 株

(2)就任年月日

2025 年 9 月 1 日

4. 代表取締役候補に関して

(1) 代表取締役候補の略歴

氏 名	小林 祐樹（こばやし ゆうき）
生 年 月 日	1985 年 4 月 16 日
略 歴	2009 年 4 月 あらた監査法人（現PwC Japan有限責任監査法人）入所 2012 年 1 月 PwC インドネシア出向 2016 年 2 月 GCAサヴィアン株式会社（現Houlihan Lokey株式会社）入社 2022 年 2 月 Houlihan Lokey株式会社 CFO/CAO-Asia 2025 年 4 月 BitStar株式会社入社 CFO
所有する当社株式数	0 株

(2) 就任年月日（予定）

2025 年 9 月 25 日

5. 今後の対策

当社としては、2025 年 8 月 29 日に受領した本件調査報告書の内容を厳粛に受け止め、再発防止策の策定を速やかに進める予定であります。今後の当社方針につきましては内容確定次第改めて開示いたします。

以上